

松山港外港地区新ふ頭の水深 13m岸壁が供用開始

～平成29年5月13日(土)に供用式典を挙行～

国土交通省四国地方整備局及び愛媛県では、松山港背後圏に立地する企業の産業活動を支えるため、輸送の効率化を図ることを目的に、松山港外港地区新ふ頭において国際物流ターミナル整備事業として、「水深13m岸壁」及び「ガントリークレーン」等を整備してきました。

今般、竣工に伴い、供用式典を挙行しますのでお知らせ致します。

○松山港外港地区新ふ頭水深13m岸壁供用式典

- | | | |
|-----------|---|---|
| (1) 日 | 時 | 平成29年5月13日(土) 10:00～(1時間程度) |
| (2) 場 | 所 | 愛媛県松山市大可賀 国際物流ターミナル内(資料-1参照) |
| (3) 主 | 催 | 四国地方整備局、愛媛県、松山市 |
| (4) 来 | 賓 | 国会議員、愛媛県議会議員、松山市議会議員、地元関係者 他 |
| (5) 供用式内容 | | 資料-2を参照ください。 |
| (6) 事業概要 | | 資料-3を参照ください。 |
| (7) そ の 他 | | 新しく設置したガントリークレーン(四国最大級)による荷役作業のデモンストレーションを実施する予定です。 |

※取材については、取材申込書(別紙)により、事前にFAXでお申し込み下さい。

(お申し込み期限:平成29年5月11日(木)12時まで)

※この施策は、四国圏広域地方計画「NO.5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト」の取組に該当します。

国土交通省 四国地方整備局 松山港湾・空港整備事務所

【問合せ先】

国土交通省 四国地方整備局 松山港湾・空港整備事務所(TEL 089-951-0162)

副 所 長 篠原 真三(シノハラ シンゾウ)

企画調整課長 西山 文彦(ニシヤマ フミヒコ)

愛媛県 土木部 河川港湾局 港湾海岸課(TEL 089-912-2690)

課 長 九鬼 和寛(クキ カズヒロ)

主 幹 近藤 孝利(コンドウ タカトシ)

資料-1 松山港外港地区新ふ頭水深13m岸壁供用式典会場案内図



松山港外港地区新ふ頭水深13m岸壁供用式典（案）

1. 日 時：平成29年5月13日（土） 10:00～（1時間程度）
2. 場 所：愛媛県松山市大可賀 国際物流ターミナル内
3. 主 催 者：四国地方整備局、愛媛県、松山市
4. 来 賓：国会議員、愛媛県議会議員、松山市議会議員、
地元関係者 他
5. 次 第：
 - 1) 開 式
 - 2) 式 辞
 - 3) 来 賓 祝 辞
 - 4) 来 賓 紹 介
 - 5) 祝 電 披 露
 - 6) 事 業 概 要 説 明
 - 7) 挨 拶
 - 8) テ ー プ カ ッ ト
及び ガントリークレーン稼働スイッチ
 - 9) 記 念 演 奏（松山市立三津浜中学校吹奏楽部）
 - 10) 閉 式

○松山港背後圏に立地する企業の産業活動を支えるため、他港からの二次輸送を解消し、輸送の効率化を図る。

○大規模地震発生時において緊急物資等の海上輸送を可能とするとともに、被災した他の港湾施設が復旧するまでの間、最低限の港湾機能を確保し、地域経済活動の支援を行う。

【国土交通省】

◆事業期間

平成6年度～平成30年度

◆整備施設

岸壁(-10m)(耐震)※1、岸壁(-13m)※2、
泊地(-13m)、護岸(防波)、防波堤(南)、
防波堤、道路、用地造成、荷役機械等

※1 岸壁(-10m)(耐震)は、平成13年6月から供用

※2 岸壁(-13m)は、平成29年4月から供用開始



- 国際フィーダー^{※1}貨物の増大に対応するため、松山港で2基目のガントリークレーンを整備。
- このガントリークレーンは、四国最大級となる13列対応で、アジア域内の大型コンテナ船や大型石炭船の就航に対応。

※1 国際フィーダー：国際コンテナ戦略港湾等で外貿コンテナ船に積み替えられて輸出入されるコンテナ取扱貨物。

【愛媛県】

◆事業期間

平成26～28年度

◆整備施設

ガントリークレーン(13列対応)^{※2}

※2 ガントリークレーンは、平成29年4月から供用開始

【荷役機械設置状況】



